

本部理事・監事・監事
地区本部長・支部長 各位

公益社団法人日本中国料理協会
会 長 陳 建 一

コロナ禍の現状における「地区本部・支部事業」実施の指針について

皆様には、先を見通すことのできない新型コロナウイルスの感染拡大により、公私ともに苦難、困惑の日々をお過ごしのことと拝察申し上げます。

この度は、令和 2 年 8 月 6 日に開催致しました第 2 回理事会の決定をもとに、新型コロナウイルス感染拡大が収まらない現状での、地区本部、支部の事業の実施について、下記のとおり指針がまとまりましたのでご報告申し上げます。

これは今回のコロナ禍の中で、『地区本部・支部のすべての活動を中止して頂きたい』という趣旨のお願いではありません。

地区本部・支部役員、会員の皆様には、各地区本部・支部事業について「何かを実施しなければ」という義務感にかられておられる方も多数いらっしゃるものと存じます。

皆様には、常日頃より日中協の活動にご尽力を賜り改めまして厚く御礼申し上げます。

しかしながらいかなる理由があるにせよ、あくまで会員、賛助会員各位の健康、安全が第一ですので、実施に際しましては、地域の感染状況を注視し、事業の必要性をよくご検討頂いた上で、下記のとおり慎重にご対応頂きますようお願い申し上げます。

また新型コロナに罹患した人を、SNS 等で過剰に誹謗中傷する風潮が全国各地で見受けられますが、ほとんどが独善的な正義感に基づく、明らかに行き過ぎた行為です。

私たち中国料理に従事する者は、絶対にこのような誤った行為、またこれに類似する行動に加担しないことにより、現在なかなか実施することができないボランティア活動などの代わりに、健全な社会の運営に貢献をしてみたいと強く思います。

皆様のご理解ご協力を、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍の中での 地区本部・支部活動 の指針

- (1) 少なくとも令和 2 年 12 月末までは、参加人数にかかわらず、「賞味会」や「料理講習会」など、試食・試飲を含め、飲食を伴う会合を行わないこと
- (2) 定例会議や勉強会等を行う場合は、会場内の「密」の防止のため、会場内の人数を 20 名以内に制限すること（会場が小さい場合は、20 名の制限よりも少なく、ソーシャルディスタンスが確保できる人数を上限とする）
- (3) 事業実施の際は、出席者ひとりひとりの健康状態（発熱、咳、下痢、倦怠感、味覚異常の有無等）に問題がないか、しっかり確認をすること
- (4) 事業の開催当日は、常に「三密」を避け、換気に留意し、全員の手洗い、うがい、消毒と、マスク着用を徹底すること

○問合せ先 日中協事務局 TEL 03-3666-5415

本部方針に沿って自分の間支部活動を自粛し、理解をお願いします。